

パンジーマラソン

ソンを4年ぶりに開催しました。
全国各地からエントリーした3,572人のランナー



「(仮称)道の駅こうのす」の 管理運営候補者を決定



「(仮称)道の駅こうのす」の管理運営候補者として選定した「(株)ファーマーズ・フォレスト」と、3月15日に覚書を締結しました。今後、将来的な施設の管理運営者として、市とともに開業に向けた準備を進めていきます。

市内各地で桜満開

3月中旬から4月初めにかけて、桜が美しく咲き誇りました。



のすっ子が大活躍



3月13日、スポーツや芸術のさまざまな分野で、優秀な成績を収めた小・中学生が来庁し、大会の結果や感想などを市長と教育長に報告しました。
皆さんのますますの活躍を期待しています。

吹上駅を彩るフラワー デザインアートが完成

昨年度の鴻巣駅に続き、吹上駅自由通路にフラワーデザインアートを設置しました。企画から制作まで総勢26人の学生の皆さん(鴻巣高校・鴻巣女子高校・吹上秋桜高校の美術部、ものづくり大学デザイナーズプロジェクト)に協力いただきました。駅利用の際は、ぜひお楽しみください。



◀3月23日、学生の皆さんに感謝状を贈呈

こうのとりのマルシェを開催

3月26日、コウノトリ野生復帰センター「天空の里」で、こうのとりのマルシェを開催しました。コウノトリ商品の販売・展示や、観光大使“さくまひでき”さんによるコウノトリのイメージソングの初披露、コウノトリの専門家によるオンライン講座などを実施し、あいにくの雨となりましたが、多くの方に参加いただきました。



4年ぶりの開催！鴻巣

3月4日、陸上競技場で鴻巣パンジーマラ当日は天候に恵まれ、北海道から沖縄までは、地域の声援を力に快走しました。



▲ハーフマラソンスタートの瞬間。
櫛しまむら女子陸上競技部もゲストランナーとして参加(先頭)



ものづくり大学 卒業製作作品を寄贈



ものづくり大学建設学科小野研究室の皆さんから、学校・保育所・児童センターなど17の公共施設に卒業製作作品(計82点)の寄贈があり、3月15日に感謝状を贈呈しました。



▲仕切り板(箕田児童センター)

学生のアイデアが詰まった数々の作品は、子どもたちや施設利用者・職員など、多くの方に親しまれ、利用されています。

◀カフェカウンター(鴻巣児童センター)



100歳！ますますお元気で



ならむら しずか
櫛村 静嘉さん
(赤見台)



しみず だいたろう
清水 代多郎さん
(郷地)



むとう しげこ
武藤 茂子さん
(下忍)

大正12年3月生まれで、100歳を迎えられた皆さんをお祝いました。これからもどうぞお元気で！



▲吹上駅自由通路南口側